

令和4年度「令和4年度豊かな体験活動推進研修（小・中・高・特）」事業報告書

1 事業内容

担当：沼野

(1) 趣 旨

宿泊体験活動を通して、体験活動プログラムのねらいやその手法の習得により、自校におけるプログラム開発等、宿泊体験活動の企画実施力向上を図る。

(2) 対 象

県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務する主幹教諭、指導教諭、教諭等

(3) 実施期日 令和4年8月1日(月)

(4) 場 所 大分県立香々地青少年の家

(5) 参加人数 6名

(6) プログラム

時 間	内 容	会 場
9:30～	受付	別館玄関
10:00～10:10	開会行事	視聴覚室
10:10～10:40	○研修Ⅰ（講義） ・集団宿泊活動の意義について	視聴覚室
10:40～11:50	○研修Ⅱ（講義） ・青少年の家における集団宿泊活動の内容と実践	視聴覚室
10:40～11:50	昼食・休憩	
13:00～14:30	○研修Ⅲ（実技） ・SDGsの視点をふまえた海の体験活動	マリン
15:00～15:50	○研修Ⅳ（演習・実習） ・集団宿泊活動プログラムの作成について	談話室
15:50～16:00	閉会 ・諸連絡、アンケート記入	談話室

2 全体を通して本研修を有意義であったと答えた割合

100%

3 事業の様子



4 参加者のご意見

- ・どの講師も、「学校でもできるよ」「できそうでしょ」とおっしゃってそういう意味でも2学期からのヒントをたくさん教えてもらいました。
- ・宿泊体験学習で子どもたちに学ばせたいこと、成長を期待することを想像することができました。実際に計画するときも、目的を明確にして計画を立てていきたい。
- ・自然に触れられる貴重な体験でした。
- ・中堅という立場で宿泊体験活動について実際に想像しながら研修を受けられてとても良かったです。海に入りたくらいの気分でした。香々地の豊かな自然も知れてよかったです。